

## 資料編

### 資料 1 坂東障害福祉計画策定委員会要綱

(設置)

第 1 条 障害者施策に関する基本理念及び障害者自立支援法(平成 17 年法律第 123 号)に基づき、障害者の自立及び社会参加を促進する計画を策定するため、坂東市障害福祉計画策定委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第 2 条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 計画策定のために必要な調査、研究等に関すること。
- (2) 計画案の作成に関すること。
- (3) 関係部門等との総合調整に関すること。

(組織)

第 3 条 委員会は、委員 15 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者の中から市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 市議会の議員
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 福祉関係団体の代表

3 委員は、第 2 条の任務が終了したときは、職を離れるものとする。

(委員長及び副委員長)

第 4 条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員会は、必要があると認めるときは、会議に委員外の者の出席を求め、その説明若しくは意見を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 6 条 委員会の庶務は、保健福祉部社会福祉課において処理する。

(その他)

第 7 条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

1 この告示は、公布の日から施行する。

2 この告示は、第 2 条に定める任務が終了したとき、その効力を失う。

## 資料 2 坂東障害福祉計画策定委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属	職 種
◎染 谷 孝	教育民生常任委員長	市議会議員代表
石 川 寛 司	教育民生常任副委員長	
平 田 勝	伊奈養護学校 進路指導主事	学識経験者
菊 池 あけみ	結城養護学校 教諭	
結 束 明 広	下妻養護学校 教諭	
石 田 久美子	常総保健所長	
和 田 孝 子	しずかの創造苑施設長	福祉団体代表
板 垣 賢 司	めふきの苑施設長	
木 村 美智子	暁厚生園事務長	
中 川 隆 子	慈光学園施設長	
秋 山 浩 二	坂東市社会福祉協議会	
○富 山 忠 保	坂東市身体障害者福祉協議会会長	
栗 原 芳 男	坂東市心身障害者児父母の会会長	
海老原 長 臣	坂東市視覚障害者福祉協会会長	
染 谷 隆 一	坂東市保健福祉部長	

### 資料 3 坂東障害福祉計画策定経過

年 月 日	名 称	内 容
平成 23 年 10 月 20 日 ～11 月 7 日	アンケート調査実施 対象：「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」の所持者 配布数：1,959 人、回収数：1,030 人 回収率：52.6%	
平成 23 年 12 月 8 日	障害者関係団体聞き取り調査実施 対象：坂東市内の障害者団体等 5 団体	
平成 23 年 12 月 22 日	第 1 回坂東市障害福祉計画策定委員会	(1) 委嘱状及び任命書交付 (2) 自己紹介 (3) 委員長及び副委員長の選出 (4) 坂東市障害福祉計画策定委員会設置要綱 (5) 坂東市障害福祉計画策定の概要 (6) 市民アンケート (7) その他
平成 24 年 1 月 31 日	第 2 回坂東市障害福祉計画策定委員会	
平成 24 年 3 月	第 3 回坂東市障害福祉計画策定委員会	
平成 24 年 3 月	第 1 回坂東市地域自立支援協議会	

## 資料 4 第 3 期計画におけるサービス量見込量一覧

障害福祉サービスの見込量（1 か月当たり）

		平成 23 年度 (実績)	平成 24 年度 (見込量)	平成 25 年度 (見込量)	平成 26 年 度(見込量)
居宅介護	人(実利用者数)	16	20	23	25
	時間(延べ利用時間)	268	300	345	375
重度訪問介護	人(実利用者数)	—	—	—	—
	時間(延べ利用時間)	—	—	—	—
同行援護	人(実利用者数)	…	2	2	2
	時間(延べ利用時間)	…	15	15	15
行動援護	人(実利用者数)	—	—	1	1
	時間(延べ利用時間)	—	—	15	15
重度障害者等 包括支援	人(実利用者数)	—	—	—	—
	時間(延べ利用時間)	—	—	—	—
生活介護	人(実利用者数)	105	110	115	120
	人日(延べ利用者数)	2,310	2,420	2,530	2,640
自立訓練(機 能訓練)	人(実利用者数)	1	1	1	1
	人日(延べ利用者数)	20	20	20	20
自立訓練(生 活訓練)	人(実利用者数)	3	3	3	3
	人日(延べ利用者数)	63	63	63	63
就労移行支援	人(実利用者数)	14	14	15	15
	人日(延べ利用者数)	280	280	300	300
就労継続支援 (A 型)	人(実利用者数)	2	4	4	4
	人日(延べ利用者数)	40	80	80	80
就労継続支援 (B 型)	人(実利用者数)	35	40	45	50
	人日(延べ利用者数)	700	840	945	1,050
療養介護	人(実利用者数)	1	3	3	3
	人日(延べ利用者数)	29	90	90	90
短期入所	人(実利用者数)	8	8	9	9
	人日(延べ利用者数)	56	56	63	63
共同生活援助	人(実利用者数)	23	23	25	25
共同生活介護	人(実利用者数)	12	12	14	14
施設入所支援	人(実利用者数)	82	90	89	88
計画相談支援	人(実利用者数)	…	225	248	269
地域移行支援	人(実利用者数)	…	3	5	6
地域定着支援	人(実利用者数)	…	1	2	2

地域生活支援事業の見込量

		平成 22 年度 (実績)	平成 24 年度 (見込量)	平成 25 年度 (見込量)	平成 26 年度 (見込量)
障害者相談支援事業	か所	1	4	4	4
地域自立支援協議会	有無	未実施	実施	実施	実施
市町村支援機能強化事業	有無	実施	実施	実施	実施
成年後見制度利用支援事業	有無	実施	実施	実施	実施
手話通訳者派遣事業	人	3	20	22	24
手話通訳者設置事業	人	2	3	3	3
要約筆記者派遣事業	人	2	3	3	3
介護訓練支援用具	件	3	2	2	2
自立生活支援用具	件	—	10	10	10
在宅療養等支援用具	件	8	10	10	10
情報・意思疎通支援用具	件	2	5	5	5
排せつ管理支援用具	件	718	750	780	810
居宅生活動作補助用具	件	1	2	2	2
移動支援事業	人	2	10	10	10
地域活動支援センター-基礎的事業	か所	4	4	4	4
地域活動支援センターⅠ型	か所	1	1	1	1
地域活動支援センターⅡ型	か所	—	1	1	1
地域活動支援センターⅢ型	か所	2	2	2	2
地域活動支援センター-機能強化事業	か所	3	4	4	4
日中一時支援事業	人	37	40	43	46
訪問入浴サービス事業	人	3	3	3	3
奉仕員養成研修事業	人	—	20	20	20
自動車運転免許取得事業	人	2	2	2	2
自動車改造費助成事業	人	1	2	2	2

## 資料5 アンケート調査結果概要

### 1. 調査の目的

本調査は、坂東市第3期障害福祉計画を策定するに当たり、市内に在住する障害者（児）の生活実態、障害福祉サービスなどの利用状況及び今後の利用意向、保健福祉施策などへの意見、要望などをおうかがいし、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

### 2. 調査対象者

坂東市にお住まいの「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方を対象として調査を行いました。

### 3. 調査の実施

- ①調査基準日 平成23年10月1日（土）
- ②調査期間 平成23年10月20（木）～11月7日（月）  
なお、締め切り後に提出された調査票については、11月16日（水）までに到着したのものについては集計に加えています。
- ③調査方法 調査票による、本人及び家族・介護者が記入（無記名）  
郵送配布・郵送回収による郵送調査
- ④調査内容
- ・性別・年齢・ご家族などについて【問1～問8】
  - ・障害の状況について【問9～問14】
  - ・住まいや暮らしについて【問15～問18】
  - ・現在悩んでいること・相談・情報提供について【問19～問22】
  - ・権利擁護について【問23～問24】
  - ・福祉サービスなどについて【問25～問26】
  - ・保健医療について【問27～問29】
  - ・外出や生活環境について【問30～問35】
  - ・地域防災について【問36～問39】
  - ・地域福祉や障害への理解について【問40～問45】

#### ⑤回収状況

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回収率
1,959	1,030	52.6%	1,030	52.6%

## 4. 全体集計結果

全体集計の結果について以下に示します。

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人	61.9%	4. その他	0.5%
2. 家族	30.7%	5. 無回答	5.7%
3. 施設	1.2%		

### あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの性別は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 男性	51.8%	2. 女性	42.3%	3. 無回答	5.8%
-------	-------	-------	-------	--------	------

問3 あなたの年齢（平成23年10月1日現在）は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 0～9歳	1.9%	6. 50～59歳	13.6%
2. 10～18歳	3.2%	7. 60～64歳	12.1%
3. 19～29歳	3.7%	8. 65～74歳	22.6%
4. 30～39歳	5.9%	9. 75歳以上	28.5%
5. 40～49歳	7.7%	10. 無回答	0.7%

問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。あなたからみた続柄でお答えください。（○はいくつでも可）

1. 父母・祖父母・兄弟・姉妹	26.4%
2. 配偶者（夫または妻）	46.5%
3. 子ども（単身で家族は持っていない）	19.9%
4. 子ども（家族を持っている）	29.4%
5. 友人、仲間	0.8%
6. 一人で暮らしている	6.4%
7. 福祉施設などで共同生活	4.4%
8. 病院に入院中	2.6%
9. その他	2.4%
10. 無回答	0.9%

問5 あなたを含め、何人で暮らしていますか。（○は1つだけ）

1. 1人	6.6%	4. 4人以上	50.2%
2. 2人	18.9%	5. 無回答	2.7%
3. 3人	21.6%		

問6 日常生活に支援が必要な場合、あなたを主に援助（口添えやうながし）・介助（手助け）・介護（看護）しているのは、どなたですか。（○は1つだけ）

1. 父母・祖父母・兄弟・姉妹	18.0%
2. 配偶者（夫または妻）	34.6%
3. 子ども（子の配偶者や孫を含む）	17.5%
4. 友人、仲間	1.2%
5. ボランティアの方	0.2%
6. ホームヘルパーや施設・病院の職員	7.4%
7. その他	1.7%
8. 介助・介護は受けていない ⇒問8へ	12.4%
9. 無回答	7.1%

問7 支援（援助・介助・介護）について、感じていることは何ですか。（○はいくつでも可）

1. 支援者自身の健康に不安がある	23.0%
2. 代わりに支援を頼める人がいない	15.8%
3. 緊急時の対応に不安がある	21.6%
4. 身体的な負担が大きい	14.1%
5. 精神的な負担が大きい	16.8%
6. 経済的な負担が大きい	21.0%
7. 支援者が仕事に出られない	7.2%
8. 支援者が外出や旅行に出かけられない	12.4%
9. 支援者に休養や息抜きの時間がない	9.5%
10. 支援者が高齢であることに不安がある	15.1%
11. その他	1.0%
12. 特にない	19.6%
13. 無回答	21.4%

問8 あなた以外の同居人で、支援（援助・介助・介護）を必要とする人がいますか。

（○はいくつでも可）

1. 配偶者	3.9%	5. その他親族	1.6%
2. 子ども	6.3%	6. その他	0.0%
3. 親	5.5%	7. いない	81.3%
4. 兄弟・姉妹	1.6%	8. 無回答	3.1%

## あなたの障がいの状況について

問9 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(〇はいくつでも可)

1. 1級	27.9%	5. 5級	4.9%
2. 2級	16.4%	6. 6級	3.9%
3. 3級	13.9%	7. 持っていない	11.6%
4. 4級	15.1%	8. 無回答	6.4%

問10 身体障害者手帳をお持ちの場合、障がいの区分は次のうちどれですか。(複数の〇可)

1. 視覚障がい	5.3%	5. 肢体不自由(下肢)	31.1%
2. 聴覚障がい、平行機能障がい	6.9%	6. 肢体不自由(体幹)	10.3%
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい	4.6%	7. 内部障がい(1~6以外)	23.9%
4. 肢体不自由(上肢)	16.7%	8. 無回答	22.9%

問11 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 〇判定	3.9%	4. C判定	1.8%
2. A判定	3.9%	5. 持っていない	68.7%
3. B判定	4.8%	6. 無回答	16.9%

問12 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 1級	2.9%	4. 持っていない	75.4%
2. 2級	6.0%	5. 無回答	12.2%
3. 3級	3.4%		

問13 40歳以上の方にお尋ねします。あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。

(〇は1つだけ)

1. 要支援1	2.9%	8. 認定を申請中	0.3%
2. 要支援2	4.5%	9. 認定検査を受けたことはない	50.6%
3. 要介護1	1.5%	10. 認定検査を受けたが、認定されなかった	0.5%
4. 要介護2	4.7%	11. わからない	13.2%
5. 要介護3	4.4%	12. 無回答	9.6%
6. 要介護4	3.7%		
7. 要介護5	4.1%		

問 14 あなたは①～⑪のことをするとき、支援等が必要ですか。もし必要であれば、支援をお願いするのは主にどなたですか。

	(1) 支援(援助・介助・介護)が必要なのは、どのようなときですか。				
	自分で出来る	援助があると出来る	時々介助・介護が必要	常に介助・介護が必要	無回答
①食事をするとき	60.4	5.9	3.5	6.6	23.6
②薬を飲んだり保管したりするとき	51.6	9.6	2.4	11.3	25.1
③入浴する・トイレを使用するとき	52.4	6.3	5.2	12.1	23.9
④着替えをするとき	53.8	6.2	5.0	10.9	24.1
⑤料理・掃除・洗濯をするとき	35.0	9.5	4.8	21.2	29.6
⑥外出するとき(通院や買い物など)	32.1	13.8	4.7	24.3	25.1
⑦自分の言いたいことを他人に伝えたいとき	53.7	6.9	4.8	7.6	27.1
⑧生活費などお金の管理	42.3	7.7	2.6	19.6	27.8
⑨日常の暮らしに必要な事務手続きなど	32.4	13.3	3.2	23.5	27.6
⑩緊急時に避難・連絡したいとき	34.1	13.5	2.6	23.0	26.8
⑪戸締りや火の始末など身の安全保持	42.2	7.3	3.4	19.7	27.4

(2) : (1)で「2」、「3」、「4」に○印を付けた方におたずねします。支援をお願いするのは、主にどなたですか。				
家族や親戚	友人・近所・ボランティアの人	ヘルパー・施設の職員	その他	無回答
66.7	0.6	21.2	2.4	9.7
68.3	0.8	18.3	2.1	10.8
58.2	0.4	26.2	2.9	13.1
63.2	0.0	18.9	1.8	16.7
70.7	0.3	11.0	1.9	16.2
70.0	1.1	8.4	2.5	18.0
71.6	0.5	13.7	2.5	12.2
75.3	0.0	8.8	2.3	13.6
73.5	0.2	7.0	1.9	17.7
70.0	1.2	9.2	1.5	18.4
73.2	0.3	11.5	2.2	13.1

## 住まいや暮らしについて

問 15 あなたは現在、どのように暮らしていますか。(〇は1つだけ)

1. 一人で暮らしている	7.1%
2. 家族と一緒に暮らしている	80.7%
3. 福祉施設で(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている	3.6%
4. 仲間と共同生活をしている(グループホーム、ケアホーム)	1.5%
5. 病院へ入院している	3.1%
6. その他	0.9%
7. 無回答	3.2%

問 16 あなたは今後、どのように暮らしたいですか。(〇は1つだけ)

1. このままで良い	65.2%	6. グループホーム、ケアホーム	
2. 夫婦で暮らしたい	10.6%	で暮らしたい	2.7%
3. 子どもと暮らしたい	5.1%	7. 一人で暮らしたい	2.6%
4. 親と暮らしたい	3.2%	8. その他	2.4%
5. 福祉施設で暮らしたい	3.9%	9. 無回答	4.2%

問 17 あなたの世帯の課税状況は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

1. 市民税課税世帯	58.0%	3. わからない	20.2%
2. 市民税非課税世帯	14.2%	4. 無回答	7.7%

問 18 あなたが生活していく上での収入は次のうち、どれですか。(〇はいくつでも可)

1. 勤め先の給与・賃金	10.9%	6. 財産収入(家賃収入など)	1.7%
2. 通所施設・作業所などの工賃	1.4%	7. 年金・特別障害者手当など	60.8%
3. 同居家族の給与・援助	35.2%	8. その他	4.7%
4. 別居家族や親戚の援助	1.5%	9. 無回答	4.7%
5. 事業収入(自営業など)	8.1%		

## 現在悩んでいること・相談・情報提供について

問 19 あなたは、現在悩んでいることや相談したいことがありますか。（主なもの3つまで○）

1. 生活費が足りないこと	21.7%
2. 医療費が多くかかること	12.5%
3. 仕事の収入が少ないこと	9.0%
4. 働くところがないこと	7.8%
5. 医療機関が少ないこと	8.7%
6. 外出しにくいこと	16.4%
7. 住宅で使いにくい所があること	7.8%
8. 一人で住みたいが住居がないこと	0.5%
9. 親なきあとのこと	11.5%
10. 介助をする人がいないこと	2.4%
11. 結婚したいが相手がないこと	2.4%
12. 気軽に相談する所がないこと	5.2%
13. 地域の人との交流がないこと	4.5%
14. 周りの人の理解が少ないこと	5.6%
15. 訓練が十分に出来ないこと	3.3%
16. その他	4.4%
17. 特に困っていることはない	29.6%
18. 無回答	11.5%

問 20 あなたが悩んでいることを相談する相手は誰（どこ）ですか。（主なもの3つまで○）

1. 家族・親戚	78.6%
2. 友人・知人	15.7%
3. 保育所・幼稚園・学校・職場	2.8%
4. ホームヘルパー	2.8%
5. 福祉施設や作業所	6.0%
6. 市役所の関係課（福祉事務所等）	9.5%
7. 民生委員・児童委員	1.4%
8. 福祉センター	3.8%
9. 保健センター	1.5%
10. 病院・診療所（医院）	19.6%
11. 医療センター診療所	1.9%
12. 障がい者の団体	1.7%
13. その他	4.7%
14. 無回答	8.7%

問 21 いろいろな福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

(主なもの3つまで○)

1. 家族・親戚	36.8%	8. 福祉センター	7.1%
2. 友人・知人	13.6%	9. 病院・診療所(医院)	17.8%
3. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	25.6%	10. 保育所・幼稚園・学校・職場	2.3%
4. インターネット	4.4%	11. 障がい者の団体	4.0%
5. 広報ばんどう	38.4%	12. その他	4.0%
6. 福祉施設や作業所	7.6%	13. 無回答	7.7%
7. 市役所の関係課(福祉事務所等)	20.9%		

問 22 相談しやすい体制をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも可)

1. 曜日や時間に関係なく、いつでも相談にに応じてくれる	42.8%
2. 信頼出来る相談者がいる	34.8%
3. 身近な場所で相談できる窓口がある	34.3%
4. インターネットでの相談ができる	3.6%
5. 電話での相談を充実する	18.5%
6. ファックスや福祉電話の貸付サービスを行う	2.4%
7. その他	1.8%
8. 特にない	17.6%
9. 無回答	9.9%

## 権利擁護について

問 23 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていましたか。

(○は1つだけ)

1. 制度名も内容も知らない	45.8%
2. 制度名はきいたことはあるが、内容は知らない	29.3%
3. 制度名も内容も知っている	14.0%
4. 無回答	10.9%

問 24 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つだけ)

1. すでに活用している	1.6%	3. 思わない	25.1%
2. 今は必要ないが、将来は必要により活用したい	8.0%	4. わからない	45.2%
		5. 無回答	10.1%

## 福祉サービスなどについて

問 25 現在利用しているサービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

介護保険制度の利用分は除き、障がい福祉サービスの利用についてののみ、お答えください。

	現在利用しており、今後も利用したい	現在利用しているが、今後利用する予定はない	現在利用していないが、今後は利用したい	現在利用していないし、今後も利用する予定もない	どのようなサービスか知らない・わからない	無回答	
1 訪問系サービス	①居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービスです。	3.3	0.3	18.4	25.8	9.5	42.6
	②重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴、排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1.6	0.4	15.8	25.4	9.1	47.7
	③行動援護 知的な障がいや精神の障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1.5	0.2	14.2	24.9	11.0	48.3
	④同行支援 相談者が自立的な行動により、医療機関等との直接対話に基づき、問題を適正に解決するために同席して側面から支援するサービスです。	2.2	0.3	14.6	22.7	12.6	47.6
2 通所系サービス	①生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。	6.0	0.2	14.6	23.7	8.5	47.0
	②自立訓練（機能訓練・生活訓練） 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	5.1	0.4	15.4	22.4	9.1	47.5

		現在利用しており、今後も利用したい	現在利用しているが、今後利用する予定はない	現在利用していないが、今後は利用したい	現在利用していないし、今後も利用する予定もない	どのようなサービスか知らない・わからない	無回答
2 通所系サービス	③就労移行支援 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1.7	0.4	11.1	25.8	10.5	50.6
	④就労継続支援 通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他活動機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1.8	0.6	10.4	26.0	10.7	50.5
	⑤児童デイサービス 障がい児が施設に通い、日常生活の基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行うサービスです。	2.0	0.4	4.9	24.8	12.2	55.7
	⑥短期入所（ショートステイ） 在宅の障がい者（児）を介護する方が病気の場合などに、障がい者（児）が施設に短期入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービスです。	2.8	0.2	16.6	21.0	9.8	49.6
3 入所系サービス	①共同生活援助（グループホーム） 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービスです。	2.1	0.3	10.9	24.5	11.7	50.5
	②共同生活介護（ケアホーム） 夜間や休日、共同生活を行う住居で、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービスです。	1.7	0.3	10.7	25.0	11.3	51.2
	③施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障がい者（児）に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	2.6	0.2	11.4	23.3	11.4	51.2

	現在利用しており、今後も利用したい	現在利用しているが、今後も利用する予定はない	現在利用していないが、今後は利用したい	現在利用していないし、今後も利用する予定もない	どのようなサービスか知らない・わからない	無回答	
4 地域生活支援事業	<b>①移動支援</b> 屋外での移動に困難がある障がい者（児）に対し、外出のための支援を行うサービスです。	0.5	0.3	12.6	21.7	12.4	52.4
	<b>②地域活動支援センター（デイサービス）</b> 通所により、創作的活動や機能回復訓練を行うほか、障がい者同士の交流の場を提供するサービスです。	5.8	0.7	13.7	20.3	10.7	48.8
	<b>③日中一時支援</b> 日中、障がい者施設などにおいて、障がい者（児）に活動の場所を提供し、見守りや社会適応に必要な訓練などを行うサービスです。	2.9	0.5	11.7	21.7	11.5	51.7

問 26 障がい福祉サービスなどを利用する上で、困っていることは何ですか。（○は1つだけ）

1. どんなサービスがよくわからない	27.9%
2. サービスの内容に不備がある	1.3%
3. サービスの費用が高い	4.3%
4. 必要な時にすぐに利用できない	5.9%
5. 利用したいサービスが近くにない	3.2%
6. その他	2.6%
7. 特に困っていることはない	30.6%
8. 無回答	24.3%

## 保健・医療について

問 27 健康面で心配なことはありますか。(主なもの3つまで○)

1. 年々、体が動かなくなること	41.6%
2. 肥満・運動不足なこと	20.8%
3. 食事面や栄養のバランスのこと	15.6%
4. 生活習慣病(高血圧、高脂血症、糖尿病など)のこと	24.7%
5. 精神的な不安のこと	21.6%
6. 眠れないこと	11.7%
7. 体調が悪くても、周りにわかってもらえないこと	13.5%
8. その他	2.3%
9. 特に心配なことはない	18.3%
10. 無回答	10.2%

問 28 あなたの現在の通院状況(リハビリを含む)は次のうち、どれですか。(○は1つだけ)

1. 週に1回以上	14.1%	4. 入院中	3.3%
2. 月に数回	38.3%	5. 医療機関にかかっていない	9.9%
3. 年に数回	26.2%	6. 無回答	8.2%

問 29 医療を受ける上で、困っていることはありますか。(主なもの3つまで○)

1. 通院や入院するときに付き添いをしてくれる人がいない	7.5%
2. 医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない	9.2%
3. 医師・看護師などの指示や説明がよくわからない	8.2%
4. 専門的な治療をしてくれる病院・診療所(医院)が近くにない	18.3%
5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院・診療所(医院)が近くにない	4.9%
6. いくつもの病院・診療所(医院)に通わなければならない	9.2%
7. 気軽に往診を頼める病院・診療所(医院)が近くにない	9.9%
8. 医療費の負担が大きい	13.7%
9. その他	2.9%
10. 特に困っていることはない	40.4%
11. 無回答	14.7%

## 外出や生活環境について

問 30 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(通勤、通学、通院などを含みます。)  
(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日	35.1%	4. 年に数回	6.7%
2. 週に1回以上	26.2%	5. 外出しない	4.9%
3. 月に数回	20.5%	6. 無回答	6.6%

問 31 あなたが外出するときの交通手段は何ですか。(主なもの3つまで○)

1. 徒歩	16.7%	6. バス・電車	4.9%
2. 車いす	8.6%	7. タクシー	5.9%
3. 自転車・オートバイ	14.8%	8. 施設や病院などの送迎車	11.7%
4. 自家用車(本人・家族の運転)	74.8%	9. その他	0.9%
5. 坂東市コミュニティバス(坂東号)	2.4%	10. 無回答	6.1%

問 32 あなたの外出先は主にどちらですか。(主なもの5つまで○)

1. 通勤・通学	17.1%	7. 障がい者団体の会合	3.8%
2. 通院(リハビリを含む)	57.6%	8. 家族や親戚宅の訪問	29.5%
3. 買い物	61.7%	9. 友人宅の訪問	17.3%
4. デイサービス	11.7%	10. その他	5.4%
5. 官公庁や銀行等の申請・手続き	15.2%	11. 無回答	7.6%
6. 趣味・レジャーなど余暇活動	23.1%		

問 33 あなたが外出するときに困っていることは何ですか。(主なもの5つまで○)

1. 歩道・通路の段差・障害物	22.2%	7. 周りの人に手助けを頼みにくい	6.2%
2. バスやタクシーなどの乗り降り	8.3%	8. 周囲の目が気になる	8.6%
3. 駐車場の利用	12.8%	9. 緊急時の対応	13.6%
4. 建物の階段・段差	26.4%	10. その他	2.8%
5. 介助者がいない	3.7%	11. 特に困っていることはない	37.8%
6. トイレの利用	19.0%	13. 無回答	12.9%

問 34 あなたが居住している住宅の改造をお考えですか。(○は1つだけ)

1. 過去5年間の間に改造した(現在改造中)	8.8%
2. 今後改造したい⇒問35へ	8.8%
3. 改造したいが資金がない⇒問35へ	12.6%
4. 借家・借間のために改造できない	3.3%
5. 改造の必要はない	15.3%
6. 特に考えていない	37.0%
7. 無回答	11.7%

※問 34 で「今後改造したい」、「改造したいが資金がない」と答えた方におたずねします。

問 35 あなたが居住している住宅の改造をお考えですか。(○は1つだけ)

1. 玄関	29.9%	6. 階段	12.7%
2. 居室	29.0%	7. 廊下	22.6%
3. 風呂	59.3%	8. その他	11.3%
4. トイレ	48.4%	9. 無回答	3.2%
5. 台所	33.9%		

## 地域防災について

問 36 災害発生時の避難について、あなたは一人で避難することができますか。(○は1つだけ)

1. 一人で避難できる	36.1%	3. 一人で避難できるかわからない	21.6%
2. 一人で避難できない	35.6%	4. 無回答	6.7%

問 37 万一、災害が起こった際の不安は何ですか。(○はいくつでも可)

1. 災害の状況が伝わってこない 場合の不安	41.4%	4. その他	2.7%
2. 避難する際の不安	48.2%	5. 特にない	11.7%
3. 避難先での不安	45.3%	6. わからない	12.8%
		7. 無回答	7.5%

問 38 あなたが避難で困ることは何ですか。(主なもの3つまで○)

1. 災害時の情報入手が困難	27.2%	7. 家の中を脱出できそうにない	15.2%
2. 連絡の手段がない	11.1%	8. 避難場所での生活が不安	40.9%
3. 緊急時の介助者がいない	9.6%	9. その他	3.1%
4. 介助者が高齢で体が弱っている	7.3%	10. 特に問題はないと思う	15.0%
5. 避難場所がわからない	16.9%	11. わからない	11.9%
6. 避難場所が遠い	6.3%	12. 無回答	10.2%

問 39 災害時に、避難所などで具体的に困ると思われることは何ですか。(主なもの3つまで○)

1. トイレ・浴室のこと	59.3%	6. 補装具や日常生活用具のこと	16.5%
2. プライバシーの保護のこと	27.5%	7. その他	1.9%
3. コミュニケーションのこと	14.9%	8. 特に問題はないと思う	7.3%
4. 介助や介護をしてくれる人のこと	16.4%	9. わからない	7.4%
5. 薬や医療のこと	50.4%	10. 無回答	8.4%

## 地域防災について

問 40 あなたは、ボランティアによる日常の援助などを受け入れたいと思いますか。  
(○は1つだけ)

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 受け入れたい⇒問 41 へ ……15.8% | 3. どちらとも言えない ……52.2% |
| 2. 受け入れたくない ……21.0%      | 4. 無回答 ……11.0%       |

※問 40 で「受け入れたい」と答えた方におたずねします。

問 41 次のサービスをボランティアが行うとしたら、どれを受け入れたいと思いますか。  
(主なもの3つまで○)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 食事の世話 ……30.7%       | 7. 代筆・代読 ……5.5%   |
| 2. 洗濯・つくろい ……17.2%     | 8. 買物 ……25.8%     |
| 3. 部屋の掃除、庭の手入れ ……35.6% | 9. 手話通訳・要約筆記・点字筆記 |
| 4. 話相手、相談相手 ……25.2%    | ……………3.1%         |
| 5. 屋内外の簡単な修理 ……15.3%   | 10. その他 ……3.7%    |
| 6. 病院などへの送迎・外出介助 57.1% | 11. 無回答 ……3.7%    |

問 42 あなたは、「障がい」に対して、広く市民の理解や地域・行政の社会的な支援が進んできていると思いますか。(○は1つだけ)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 進んできている ……9.1%    | 5. 後退してきている ……2.6% |
| 2. 多少進んできている ……23.2% | 6. わからない ……23.6%   |
| 3. どちらとも言えない ……30.1% | 7. 無回答 ……9.8%      |
| 4. 多少後退してきている ……1.6% |                    |

問 43 「障がい」に対する市民の理解を深めるためには、何が必要と思いますか。  
(主なもの3つまで○)

- |  |
|--|
| 1. 障がいや障がい者の福祉についての関心や理解を深めるための啓発 ……36.7%            |
| 2. 障がいのある人に対してのボランティア活動やボランティア人材育成への支援<br>……………25.2% |
| 3. 障がいのある人との交流を通じた障がいへの理解の促進 ……23.3%                 |
| 4. 学校における福祉教育の充実 ……21.9%                             |
| 5. 障がいに関する講演会や学習会の開催 ……7.1%                          |
| 6. 障がいのある人への福祉的な就労や生産活動の機会の提供 ……21.0%                |
| 7. 福祉施設の地域住民への開放や地域住民との交流機会の促進 ……9.4%                |
| 8. 障がいのある人の地域活動への参加機会の促進 ……11.8%                     |
| 9. その他 ……4.1%  |
| 10. 無回答 ……22.6%                                      |

問 44 坂東市は障がい者にとって住みやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 住みやすい ……11.7%   | 4. 住みにくい ……9.1%      |
| 2. まあ住みやすい ……25.8% | 5. どちらともいえない ……35.0% |
| 3. やや住みにくい ……9.8%  | 6. 無回答 ……8.6%        |

問 45 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。

(主なもの5つまで○)

1. 障がい者に対する住民の理解促進を図ってほしい	23.5%
2. 障がい者を受け入れる職場の確保を図ってほしい	19.5%
3. 能力に応じた職業訓練の実施をしてほしい	9.8%
4. 経済的援助の充実を図ってほしい	26.5%
5. 人としての権利の保護を図ってほしい	8.3%
6. 医療負担の軽減をしてほしい	25.8%
7. 障がい者を診てくれる医療機関の確保を図ってほしい	16.4%
8. 専門的な医療機関の確保を図ってほしい	18.8%
9. 障がい者に配慮した道路・建物などの整備をしてほしい	14.8%
10. 障がい者に配慮した公営住宅の整備をしてほしい	4.1%
11. 災害時における障害者への配慮をしてほしい	21.7%
12. 障がい児のための専門的な教育の充実を図ってほしい	5.0%
13. 保育園・幼稚園での受け入れをしてほしい	2.0%
14. 障がい児のための学童保育の充実を図ってほしい	3.5%
15. 早期療育・訓練の実施を図ってほしい	2.5%
16. 相談・情報提供の充実を図ってほしい	11.7%
17. 専門的な訓練の充実を図ってほしい	4.1%
18. 入所施設の整備をしてほしい	9.0%
19. 通所施設・作業所等の充実を図ってほしい	5.2%
20. グループホーム・通勤寮等の整備をしてほしい	3.0%
21. 障がい者デイサービスの充実を図ってほしい	9.3%
22. ホームヘルパーの充実を図ってほしい	4.8%
23. 緊急一時保護の充実を図ってほしい	6.4%
24. スポーツ・レクリエーションの充実を図ってほしい	5.2%
25. 文化・芸術活動の充実を図ってほしい	2.7%
26. ボランティア活動の促進を図ってほしい	3.5%
27. 手話通訳者・要約筆記者の確保をしてほしい	1.7%
28. その他	2.8%
29. 特別にない	13.3%
30. 無回答	11.1%

## 5. 結果の概要

### ○性別・年齢・ご家族などについて（問 1～問 8）

～支援者自身の健康、緊急時の対応、経済的な負担などに不安～

#### 【身体障害のある方】

主な支援者は、「配偶者（夫または妻）」が 4 割弱となっており、支援者が感じていることは、「支援者自身の健康に不安がある」、「緊急時の対応に不安がある」、「経済的な負担が大きい」がそれぞれ 2 割強となっています。

#### 【知的障害のある方】

主な支援者は、「父母、祖父母、兄弟、姉妹」が 6 割強となっており、支援者が感じていることは、「緊急時の対応に不安がある」が 3 割強、「支援者自身の健康に不安がある」が 3 割弱、「代わりに支援を頼める人がいない」、「精神的な不安がある」、「支援者が高齢であることに不安がある」がそれぞれ 2 割強となっています。

#### 【精神障害のある方】

主な支援者は、「父母、祖父母、兄弟、姉妹」が 3 割強、ついで「配偶者（夫または妻）」が 3 割弱となっており、支援者が感じていることは、「支援者自身の健康に不安がある」、「精神的な不安が大きい」が 3 割強、「経済的な負担が大きい」がそれぞれ 3 割弱となっています。

### ○障害の状況について（問 9～問 14）

～介助・介護が必要な時は外出や暮らしの手続き、家事、緊急時の避難など～

#### 【身体障害のある方】

必要な支援内容について、「常に介助・介護が必要」または「時々介助・介護が必要」との回答は、『外出するとき（通院や買い物など）』が 3 割弱、『料理・清掃・洗濯をするとき』、『日常の暮らしに必要な事務手続きなど』、『緊急時に避難・連絡したいとき』、『戸締りや火の始末など身の安全保持』が 2 割強となっています。

#### 【知的障害のある方】

必要な支援内容について、「常に介助・介護が必要」または「時々介助・介護が必要」との回答は、『日常の暮らしに必要な事務手続きなど』、『生活費などお金の管理』、『緊急時に避難・連絡したいとき』が 6 割弱、『戸締りや火の始末など身の安全保持』が 5 割強となっています。

#### 【精神障害のある方】

必要な支援内容について、「常に介助・介護が必要」または「時々介助・介護が必要」との回答は、『日常の暮らしに必要な事務手続きなど』が 3 割弱、『外出するとき（通院や買い物など）』、『緊急時に避難・連絡したいとき』、『料理・清掃・洗濯をするとき』、『生活費などお金の管理』が 2 割強となっています。

## ○住まいや暮らしについて（問 15～問 18）

～家族と一緒に暮らしたいという意向～

### 【身体障害のある方】

現在の暮らし方について、「家族と一緒に暮らしている」が 8 割強、「一人で暮らしている」が 1 割弱となっています。今後、希望される暮らし方について、「今のままで良い」が 7 割弱、「夫婦で暮らしたい」が 1 割強で、福祉施設やグループホームなどの意向は 1 割以下となっています。

### 【知的障害のある方】

現在の暮らし方について、「家族と一緒に暮らしている」が 8 割弱、「福祉施設で暮らしている」が 1 割強となっています。今後、希望される暮らし方について、「今のままで良い」が 5 割弱、「親と暮らしたい」、「福祉施設で暮らしたい」、「グループホーム、ケアホームで暮らしたい」が 1 割強となっており、福祉施設やグループホームなどの意向が 2 割を越えています。

### 【精神障害のある方】

現在の暮らし方について、「家族と一緒に暮らしている」が 7 割強、「一人で暮らしている」が 1 割強となっています。今後、希望される暮らし方について、「今のままで良い」が 6 割弱、「夫婦で暮らしたい」が 1 割強で、福祉施設やグループホームなどの意向は 1 割以下となっています。

## ○相談・情報提供について（問 19～問 22）

～悩み・相談したいことは、生活費、外出、親なきあとのこと～  
～相談相手は、家族・親戚、病院・診療所、友人・知人～

### 【身体障害のある方】

悩みと相談したいことは、「生活費が足りないこと」が 2 割強、「外出しにくいこと」が 2 割弱となっています。相談する相手は、「家族・親戚」が 8 割弱、「病院・診療所（医院）」、「友人・知人」が 2 割弱となっています。

### 【知的障害のある方】

悩みと相談したいことは、「親なきあとのこと」が半数近い 4 割強を占めています。相談する相手は、「家族・親戚」が 7 割強、「福祉施設や作業所」が 2 割強となっています。

### 【精神障害のある方】

悩みと相談したいことは、「生活費が足りないこと」が 3 割強、「親なきあとのこと」が 2 割強となっています。相談する相手は、「家族・親戚」が 7 割強、「病院・診療所（医院）」が 3 割強、「友人・知人」が 2 割弱となっています。

## ○権利擁護について（問 23～問 24）

～成年後見制度の認知度は低く、活用意向も少ない～

### 【身体障害のある方】

成年後見制度の認知度について、「制度名も内容も知らない」が4割強、「制度名はきいたことはあるが、内容は知らない」が3割強となっています。成年後見制度の今後の活用意向について、「今は必要ないが、将来は必要により活用したい」が2割弱となっています。

### 【知的障害のある方】

成年後見制度の認知度について、「制度名も内容も知らない」が6割強、「制度名はきいたことはあるが、内容は知らない」が2割強となっています。成年後見制度の今後の活用意向について、「今は必要ないが、将来は必要により活用したい」が3割強となっています。

### 【精神障害のある方】

成年後見制度の認知度について、「制度名も内容も知らない」が5割強、「制度名はきいたことはあるが、内容は知らない」が2割強となっています。成年後見制度の今後の活用意向について、「今は必要ないが、将来は必要により活用したい」が3割弱となっています。

## ○障害福祉サービスについて（問 25～問 26）

～利用したいサービスは、居宅介護（ホームヘルプ）、自立支援（機能訓練・生活訓練）、生活介護、地域活動支援センター（デイサービス）～

### 【身体障害のある方】

利用したい障害福祉サービスについて、「現在利用しており、今後も利用したい」または「現在利用していないが、今後は利用したい」との回答は、『居宅介護（ホームヘルプ）』、『生活介護』が2割強、『自立訓練（機能訓練・生活訓練）』、『重度訪問介護』、『短期入所（ショートステイ）』が2割弱となっています。

### 【知的障害のある方】

利用したい障害福祉サービスについて、「現在利用しており、今後も利用したい」または「現在利用していないが、今後は利用したい」との回答は、『短期入所（ショートステイ）』、『日中一時支援』が3割強、『就労継続支援』、『自立訓練（機能訓練・生活訓練）』、『就労移行支援』、『地域活動支援センター（デイサービス）』、『施設入所支援』が3割弱となっています。

### 【精神障害のある方】

利用したい障害福祉サービスについて、「現在利用しており、今後も利用したい」または「現在利用していないが、今後は利用したい」との回答は、『地域活動支援センター（デイサービス）』が3割弱、『同行支援』、『自立訓練（機能訓練・生活訓練）』、『居宅介護（ホームヘルプ）』、『行動援護』、『生活介護』が2割強となっています。

## ○保健・医療について（問 27～問 29）

～健康面での心配は年々、体が動かなくなること～

### 【身体障害のある方】

健康面での心配について、「年々、体が動かなくなること」が 5 割弱、「生活習慣病（高血圧、高脂血症、糖尿病など）のこと」が 3 割弱となっています。また、通院の頻度について、「月に数回」が 4 割弱、「年に数回」が 3 割弱となっています。医療を受ける上で困っていることについて、「特に困っていることはない」が 4 割強、「専門的な治療をしてくれる病院・診療所（医院）が近くにない」が 2 割弱となっています。

### 【知的障害のある方】

健康面での心配について、「肥満・運動不足なこと」が 3 割弱、「食事面や栄養のバランスのこと」、「精神的な不安のこと」が 2 割強となっています。また、通院の頻度について、「年に数回」、「月に数回」が 3 割強となっています。医療を受ける上で困っていることについて、「特に困っていることはない」が 3 割強、「医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない」が 2 割強となっています。

### 【精神障害のある方】

健康面での心配について、「精神的な不安のこと」が 4 割強、「年々、体が動かなくなること」が 4 割弱、「肥満・運動不足なこと」が 3 割強となっています。また、通院の頻度について、「月に数回」が 5 割強、「週に 1 回以上」が 2 割強となっています。医療を受ける上で困っていることについて、「特に困っていることはない」が 3 割強、「医療費の負担が大きい」が 2 割強、「専門的な治療をしてくれる病院・診療所（医院）が近くにない」が 2 割弱となっています。

## ○外出や生活環境について（問 30～問 35）

～約 6 割の人が週 1 回以上外出し、外出の際の困りごとは障害種別により異なっています～

### 【身体障害のある方】

外出の頻度について、『週 1 回以上（「ほぼ毎日」及び「週 1 回以上」）』は 6 割弱となっています。外出の際の困りごとについて、「建物の階段・段差」、「歩道・通路の段差・障害物」が 3 割弱、「トイレの利用」が 2 割強となっています。

### 【知的障害のある方】

外出の頻度について、『週 1 回以上（「ほぼ毎日」及び「週 1 回以上」）』は 7 割弱となっています。外出の際の困りごとについて、「緊急時の対応」が 2 割強、「トイレの利用」が 2 割弱となっています。

### 【精神障害のある方】

外出の頻度について、『週 1 回以上（「ほぼ毎日」及び「週 1 回以上」）』は 6 割弱となっています。外出の際の困りごとについて、「周囲の目が気になる」、

「建物の階段・段差」、「歩道・通路の段差・障害物」が2割強、「トイレの利用」、「緊急時の対応」、「周りの人に手助けを頼みにくい」が2割弱となっています。

## ○地域防災について（問36～問39）

～災害時には、避難する際の不安や避難先での不安～  
～避難所での不安は、トイレ・浴室や薬・医療のこと～

### 【身体障害のある方】

災害時の不安について、「避難する際の不安」が5割弱、「避難先での不安」、「災害の状況が伝わってこない場合の不安」が4割強となっています。また、避難所での不安について、「トイレ・浴室のこと」が6割強、「薬や医療のこと」が5割強、「プライバシーの保護のこと」が3割弱となっています。

### 【知的障害のある方】

災害時の不安について、「避難先での不安」が5割、「避難する際の不安」が5割弱、「災害の状況が伝わってこない場合の不安」が4割弱となっています。また、避難所での不安について、「トイレ・浴室のこと」が5割弱、「薬や医療のこと」、「コミュニケーションのこと」が4割弱、「プライバシーの保護のこと」が3割弱となっています。

### 【精神障害のある方】

災害時の不安について、「避難する際の不安」が5割強、「避難先での不安」、「災害の状況が伝わってこない場合の不安」が4割強となっています。また、避難所での不安について、「トイレ・浴室のこと」、「薬や医療のこと」が6割弱、「プライバシーの保護のこと」が4割弱となっています。

## ○地域福祉や障害への理解について（問40～問45）

～望まれる福祉施策は、経済的援助、医療負担の軽減や住民の理解～

### 【身体障害のある方】

特に望まれる福祉施策について、「医療負担の軽減をしてほしい」、「経済的援助の充実を図ってほしい」が3割弱、「障害者に対する住民の理解促進を図ってほしい」、「災害時における障害者への配慮をしてほしい」、「専門的な医療機関の確保を図ってほしい」が2割強となっています。

### 【知的障害のある方】

特に望まれる福祉施策について、「障害者を受け入れる職場の確保を図ってほしい」が3割強、「能力に応じた職業訓練の実施をしてほしい」、「経済的援助の充実を図ってほしい」、「障害者に対する住民の理解促進を図ってほしい」、「障害者を診てくれる医療機関の確保を図ってほしい」、「災害時における障害者への配慮をしてほしい」が2割強となっています。

### 【精神障害のある方】

特に望まれる福祉施策について、「障害者に対する住民の理解促進を図ってほしい」が4割弱、「経済的援助の充実を図ってほしい」、「医療負担の軽減をしてほしい」が3割強、「障害者を受け入れる職場の確保を図ってほしい」が3割弱、「災害時における障害者への配慮をしてほしい」が2割強となっています。